



だざいふ

議会だより

令和3年

5/1

第167号

子育て世代包括支援センター

うめっこテラス



妊娠期から子育て期まで切れ目なくきめ細やかに支援する子育て世代包括支援センター「うめっこテラス」が、4月から本格的にスタートしました。
市の花の「梅」と、開放的なイメージのあるテラスは「照らす」にかけて、親子の生活を明るくするという思いが込められています。

スタッフ一同



議会の傍聴について 議会傍聴の際の感染症対策を実施しています。マスクを必ず着用してください。

本会議場の傍聴人数は通常は51名ですが、状況により傍聴人数の設定を変更することがあります。詳しくは議会事務局までご確認ください。

6月定例会の日程(予定) 会議の開始時刻は午前10時からです。

日	月	火	水	木	金	土
5/23	24	25	26	27	28	29
					本会議 市長提案理由説明	
30	31	6/1	2	3	4	5
		本会議 質疑・委員会付託		総務文教 常任委員会	環境厚生 常任委員会	
6	7	8	9	10	11	12
	建設経済 常任委員会					
13	14	15	16	17	18	19
	本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問 (予備日)		本会議 委員長報告・質疑 討論・採決	



予算特別委員会報告	40P
2月臨時会リポート	42P
3月定例会リポート	42P
審議結果一覧表	44P
会派代表質問	45P
個人質問	48P

新年度予算を総チェック



質問:総合計画審議会は、次期「第6次総合計画」を策定する検討まで含むのか？
回答:審議会では、まず第5次総合計画の検証を行います。検証の結果によって、次期総合計画を策定することになれば、協議していくことになろうかと思えます。

質問:マイナンバーカードの申請を、市役所庁舎内で手軽に手続きできないのか？

回答:写真の撮影から申請まで一括でできる、証明写真ボックスを設置する予定です。



証明写真ボックス

質問:市長・市議会選挙を同日で行った場合と、別日で行った場合の費用について？
回答:同日選挙の場合3,270万円（平成27年）、別日の場合4,500万円（平成29年）であり、その差は1,230万円でした。

質問:「梅」プロジェクトに関して、梅の実を使った製品の開発などが挙げられている。梅の実を収穫するまで所要の年月がかかるが、事業を継続的に実施できるのか？
回答:好循環のサイクルを作って、継続的に実施できるものにしていきたいと考えています。

質問:シルバー人材センターが取り組む移動スーパー（ひとめぐり号）事業に対する支援について？
回答:他の民間事業者との公平性を図りつつ、買物難民の支援策として検討していきたいと考えています。



ひとめぐり号

質問:歴史スポーツ公園の行政財産となった運動用倉庫に関して、特定の団体だけに使用を許可するのはおかしいのではないか？
回答:この運動用倉庫自体が、多目的広場を定期的使用する団体のために置いている施設ですので、この多目的広場の利用団体に使用を許可している状況です。



歴史スポ公園多目的広場

質問:高齢者運転免許返納事業（200万円）の内容について？
回答:自主返納日に70歳以上の方に、交通系ICカード5,000円分を支給します。令和2年度は、249人の方が申請しています。（3月14日時点）

質問:各種団体への補助金のルール化はできているか？
回答:監査から再三指摘されている補助金の交付規則については、令和2年度中に整理をするよう考えています。



令和3年度の一般会計予算は 255億3,377万円

令和3年度予算特別委員会が2月25日、3月15日、16日に開催され、下記の各会計について審査を行い、3月19日の本会議において、多数の賛成をもって原案のとおり可決されました。

会計区分	本年度の予算	前年度の予算	比較
一般会計	255億3,377万円	250億3,362万円	5億15万円の増額
特別会計※1	144億647万円	139億301万円	5億346万円の増額
企業会計※2	42億3,664万円	42億3,310万円	354万円の増額
総計	441億7,688万円	431億6,973万円	10億715万円の増額

※1 特別会計：国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険事業特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計
※2 企業会計：水道事業会計、下水道事業会計

議会の、ココに注目！

令和3年度の予算審議の中で、委員の関心が高かった内容をピックアップしました！



●コミュニティバスまほろば号の一部路線の運賃見直しについて…

観光客など市外の利用者が多い内山・北谷線は、100円均一の運賃を、市外者200円に値上げするというものです。
この見直し・値上げにより、1,000万円の収益増を見込んでおり、既に令和3年度の予算案に反映されたことから、予算審議の中で下記のような活発な質疑が交わされました。

質問:どのような方法で市内者と市外者を区別するのか？
回答:まだ具体的な方法は決定していませんが、例えば、市内利用者に回数券を購入・利用していただくようなことを検討しています。

質問:今回の運賃の見直しについては、執行部内で十分議論されたのか？
回答:運行補助金が年々増加しており、議論を重ねる中で、まず観光客等市外の利用者が多い路線についてのみ、市外者の運賃を200円に上げる判断になりました。

質問:これから必要なプロセスを踏んで進めるとのことだったが、具体的にはどのようなプロセスを考えているのか？
回答:例えば、地域公共交通活性化審議会など、何らかの形で今後協議をしなければいけないと考えています。



質問:全体的な運賃の見直しについて、行財政改革として取り組まないのか？
回答:全体的な料金体系の見直しをする時間がなかったことも事実です。このまほろば号の問題については、令和3年度しっかりした議論をさらに進めていこうと考えています。

○条例改正

◆弓道場の冬季の使用時間を変更します。
⇒歴史スポーツ公園内の弓道場について、冬季使用時間を延長し、通年で午前9時から午後9時30分に変更します。《議案第11号》



歴史スポーツ公園(弓道場)

◆市民プールの使用料を変更します。
⇒夏季(7月1日～8月31日)市民プール使用料について、市外利用者(市内の事業所に勤務又は学校に通学する方を除く)の使用料を、市民の2倍に引き上げます。《議案第12号》



史跡水辺公園(屋外プール)

◆子育て世代包括支援センター(うめっこテラス)ができました。
⇒既存の子育て支援センターに母子保健事業が加わることに伴い、妊娠から子育て期まで切れ目のない支援が可能となります。本号の表紙も合わせてご覧ください。《議案第15号》



うめっこテラス

○令和2年度一般会計補正予算(第9号)(第10号)(第11号)

◆予算総額は歳入・歳出ともに349億4,872万円になりました。主な歳出は以下の通りです。

費目	補正予算額	主な事業と予算額
総務管理費(財政調整基金費)	3,300万円	財政調整基金積立金 3,300万円
企画費(地域づくり推進費)	800万円	コミュニティバス運行補助金 800万円
保健体育費(施設管理運営費)	430万円	史跡水辺公園・総合体育館指定管理料 430万円
小学校費(学校管理費)	5,754万円	校舎等改造工事(水城西小学校) 5,754万円
選挙費(県知事一般選挙費)	1,608万円	県知事選挙費(R2年度分) 1,608万円

○令和3年度一般会計予算

◆新年度予算の審議結果については、40P・41Pをご覧ください。

○令和3年度一般会計補正予算(第1号)(第2号)

◆予算総額は歳入・歳出ともに261億9,024万円になりました。主な歳出は以下の通りです。

費目	補正予算額	主な事業と予算額
社会福祉費(社会福祉総務費)	1,500万円	生活困窮者生活支援 1,200万円
社会福祉費(老人福祉費)	2,540万円	高齢者在宅生活状況把握調査等 500万円 高齢者施設等従事者特別支援 1,600万円
児童福祉費(教育・保育施設費)	755万円	待機児童支援・届出保育施設運営支援 755万円
保健衛生費(保健予備費)	3億9,423万円	新型コロナウイルスワクチン接種事業関係費 3億9,423万円
商工費(商工振興費)	1億6,400万円	中小企業等一時支援金 1億円 プレミアム付商品券事業補助金 6,000万円
教育総務費	2,510万円	スクール・サポート・スタッフ委託 1,564万円
選挙費(県知事一般選挙費)	1,860万円	県知事選挙費(R3年度分) 1,860万円

2月 臨時会リポート

○令和3年2月臨時会(令和3年2月9日 1日間)

○令和2年度補正予算

《議案第1号》

◆新型コロナウイルスワクチン接種体制の構築費用と、自宅療養・自宅待機をする市民、学生・留学生への生活支援事業費5,050万円を増額補正しました。

2月臨時会 全員賛成で議決した議案

議案	案件名	議決結果
第1号	令和2年度一般会計補正予算(第8号)	原案可決

3月 定例会リポート

○令和3年第1回定例会(令和3年2月25日～令和3年3月19日 23日間)

○人事

- ◆人権擁護委員に松尾明子氏および伊藤絹子氏を適任と認めました。
《諮問第1号、諮問第2号》
- ◆監査委員に吉野 茂氏を再任することに同意しました。
《議案第2号》
- ◆固定資産評価審査委員会委員に齋藤孝吉氏を再任することに同意しました。
《議案第3号》

○指定管理者の指定

《議案第7号、議案第8号》

◆市民プールと総合体育館の指定管理者が決まりました。
⇒史跡水辺公園(市民プール)と総合体育館の今後5年間の指定管理者が、両施設ともに、シンコースポーツ・西鉄ビルマネジメントグループに決まりました。



史跡水辺公園(屋内プール)



総合体育館(とびうめアリーナ)



一般質問は、市政全般の事務事業について市の方針を質すものです。

3月定例会の一般質問は、3月9日と10日で行われ、5名の議員が会派を代表して質問する代表質問を行い、10名の議員が個人質問を行いました。その主な内容を、一人一項目とし、質問順に掲載しました。

なお、すべての質問項目については、会議録の閲覧や議会映像配信によりご覧いただけます。

●会議録の閲覧について

- 3月議会の会議録は、5月下旬頃から、下記の方法でご覧いただけます。
- ①会議録を、図書館、各公民館、議会事務局に設置します。
- ②市議会ホームページの「本会議及び常任委員会の会議録」に掲載します。

●議会の映像配信について

巻末50ページに表示しているQRコードから、録画映像にアクセスできます。



会派を代表して問う 代表質問

代表質問 質問項目一覧表

施政方針における質問事項	宰 光	未来のまち	太宰府市民ネット	太宰府新政会	日本共産党太宰府市議団
	柳原 莊一郎	木村 彰人	徳永 洋介	橋本 健	藤井 雅之
冒頭フレーズ	○	◎	◎		
回遊型観光ルート活用促進事業				○	
令和発祥の都太宰府「梅」プロジェクト推進事業				○	
起業創業支援、地場産業育成・活性化事業	○		○		
人材育成活性化事業		○			○
ふるさと納税改革事業			○		
広報戦略関係事業				○	
市民参加のまちづくり事業		○			
中学校ランチサービス利用拡大事業			○	○	
国民健康保険税の未就学児に係る均等割減免事業					◎
保育所等施設整備事業			○		
不登校児童生徒支援拡充事業			○		
史跡100年プロジェクト推進事業	◎	○			
キャラクターを使ったシティプロモーション事業	○				
市内幹線道路渋滞対策事業					○
安全・安心のまちづくり事業	○				
中心市街地活性化検討事業		○			
市内生活道路整備拡大事業				○	
公共施設等総合管理計画改訂事業				◎	
掲 載 面	46ページ	46ページ	47ページ	47ページ	48ページ

※ ◎掲載質問項目 ○その他の質問項目

3月定例会 全員賛成で議決した議案

案件	議案番号等	案 件 名	議決結果
1	諮問第1号	人権擁護委員の推薦	適任
2	諮問第2号	人権擁護委員の推薦	適任
3	発議第1号	議会会議規則の一部改正	原案可決
4	議案第2号	監査委員の選任	同意
5	議案第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任	同意
6	議案第4号	財産の取得（史跡地）	可決
7	議案第5号	市道路線の認定	可決
8	議案第6号	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の増加及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更	可決
9	議案第9号	職員の給与に関する条例の一部改正	原案可決
10	議案第10号	古都・みらい基金条例の一部改正	原案可決
11	議案第11号	公園条例の一部改正	原案可決
12	議案第13号	附属機関設置に関する条例の一部改正	原案可決
13	議案第14号	学童保育所設置条例の一部改正	原案可決
14	議案第15号	子育て支援センター条例の一部改正	原案可決
15	議案第16号	子ども医療費の支給に関する条例の一部改正	原案可決
16	議案第21号	太宰府の景観と市民遺産を守り育てる条例の一部改正	原案可決
17	議案第22号	令和2年度一般会計補正予算（第9号）	原案可決
18	議案第23号	令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決
19	議案第24号	令和2年度水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
20	議案第25号	令和2年度下水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
21	議案第27号	令和3年度国民健康保険事業特別会計予算	原案可決
22	議案第28号	令和3年度後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
23	議案第30号	令和3年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案可決
24	議案第31号	令和3年度水道事業会計予算	原案可決
25	議案第32号	令和3年度下水道事業会計予算	原案可決
26	議案第33号	令和2年度一般会計補正予算（第10号）	原案可決
27	議案第34号	令和3年度一般会計補正予算（第1号）	原案可決
28	議案第35号	令和2年度一般会計補正予算（第11号）	原案可決
29	議案第36号	令和3年度一般会計補正予算（第2号）	原案可決

3月定例会 賛否の分かれた議案

（個人ごとの表決結果を賛成○、反対×で表しています）

案件	議案番号等	案 件 名	決 結 果	公明党		宰 光				市民ネット		新政会		共産党		未 来		無会派
				島 貴由美	剛	原 伸一	田 久美子	江 寿	越 隆之	原 莊一郎	永 洋介	山 弘行	長 谷川公成	橋 本 健	上 疆	神 武 綾	藤 井 雅之	
1	議案第7号	太宰府史跡水辺公園の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
2	議案第8号	総合体育館の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
3	議案第12号	太宰府史跡水辺公園条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
4	議案第17号	介護保険条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
5	議案第18号	指定居宅介護支援等の基準を定める条例の全部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
6	議案第19号	指定地域密着型サービスの基準を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
7	議案第20号	指定地域密着型介護予防サービスの基準を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
8	議案第26号	令和3年度太宰府市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
9	議案第29号	令和3年度太宰府市介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○

※陶山良尚議長は本会議における過半数議決では表決権を有しません。

※以下の会派名について、一部省略して記載しています。

公明党：公明党太宰府市議団

市民ネット：太宰府市民ネット

新政会：太宰府新政会

共産党：日本共産党太宰府市議団

未来：未来のまち

無会派：会派に所属していない議員



市ホームページ

陳 情 ・ 請 願

1	陳情第1号	「後期高齢者の医療費窓口負担の引き上げの見送りを求める意見書」の提出を求める陳情	環境厚生常任委員会に送付
2	陳情第2号	「日本政府に核兵器禁止条約への参加・調印・批准を求める意見書」の提出を求める陳情	総務文教常任委員会に送付
3	陳情第3号	「保育士の全面パート化につながる短時間勤務保育士の活用促進ではなく、保育所職員の配置基準改善、処遇向上のための必要な措置を求める意見書」の提出を求める陳情	環境厚生常任委員会に送付



やなぎはら
柳原 莊一郎 議員

問 史跡保存活用これから100年を展望しよう

Q 史跡指定100年の節目は、本市が今まで行ってきた文化財保存活用の取り組みに思いをはせるとともに、これからの保存活用の在り方を考える絶好の機会と考える。そこで、2点伺う。

①今後100年に向けて打ち出される文化財活用ビジョンの意義について。
②ビジョンを実現するための、文化財保存活用地域計画の策定状況について。



A 市長 ①かねてより大宰府政庁復元プロジェクト検討委員会を発足したいと述べておりました。文化財活用のビジョンとしては、1300有余年の歴史に思いをいたし、先人のこれまでの取り組みに敬意と感謝を表しつつ、地域総がかりで文化財を未来へ伝えることを考えます。
②今年度から策定協議会を立ち上げ、市民、事業者、学校や九州国立博物館などの関係機関から委員の参画をいただき、議論を深めているところです。そして、9月を目途に文化庁へ認定申請を行い、12月に法定計画として認定いただく予定で進めています。



とくなが
徳永 洋介 議員

問 時間外手当の見直しが働き方改革なのか

Q 大宰府市の正規職員数は人口に比して少ない。また病気になる休暇・休職、早期退職の現況も気がかりで、サービス残業の常態化などがないのか心配である。働き方改革は、「世のため人のため」という当事者意識を職員に求めているものではなく、長時間労働の是正、公正な待遇、柔軟な働き方ができる環境を整えることが必要である。財政健全化の一環で、時間外手当等、人件費の削減を図るといいますが、それはどのような内容か。

A 市長 正職員の人件費について前年度比で2000万円余の削減を図ります。
令和元年6月に超過勤務命令に上限を定めています。勤勉手当の算定方法見直し、人事評価システムの導入、人事院勧告による給与水準の低下も見込んでいます。

これまで本市が少ない人数で業務に取り組んできたことで、一人の役割が大きくなり、横の連携の大切さも増えています。勤務実態データを分析して時間外勤務の見直しに取り組み、いい仕事ができる職場環境を醸成しつつ、適正な職員数を求め、新しい働き方の定着を図ります。



きむらあきと
木村 彰人 議員

問 積極的集大成予算で公約は実現するのか

Q 積極的集大成予算と銘打つ令和3年度予算に関して、2点伺う。

①3年間の楠田市政で未着手だった公約の一部が、今回の積極的集大成予算に盛り込まれていないように思うが、市長の公約は十分に達成できるのか見解は。

②まほろば号の運賃ならびに施設利用料金の見直しによる歳入増が、既に令和3年度予算に見込まれている。それら運賃、利用料金の見直し内容の詳細と、どのようなスケジュールで実施するのか。

A 市長 ①今回の予算編成や施政方針の策定に当たり、私も常に公約と何度も見比べ、進捗を常々確認しながら事に当たっており、可能な限り触れています。



②まほろば号の運賃見直しと施設利用料金の見直しについては、これまでも議会や市民の皆様から見直しの声を頂いてきました。市民の負担を納得感なく、短期間で重くする事は本意ではなく、本議会で提案をし、様々な意見を頂いた上で決定していきます。



はしもとけん
橋本 健 議員

問 五条駅周辺をにぎやかな街に

Q 公共施設等総合管理計画改訂事業について、西鉄五条駅周辺を本市の中心市街地として活性化を図っていくことだが、しかし、喫緊の課題である、いきいき情報センター一階部分は、2年4か月空いたままであり、五条界隈のにぎわいが停滞し、活気がなくなった。市長の英断により早急な解決をお願いしたいが、市の方針を伺う。

A 市長 いきいき情報センターの一階の利活用につきましては、経営主体の変更に伴う営業店舗数の縮小というマミーズの予期せぬ撤退表明から閉店までの間、継承事業者の選定をしましたが継承事業者は現れず、早期の施設活用を実現するため、庁内横断的な利活用検討委員会を立ち上げ協議を重ねてまいりました。その結果を踏まえ

コロナ禍において企業を取り組む働き方の推進、令和2年に新たなサテライトオフィス支援整備事業補助金を創設し、現在、利用提案が具体的に一件進んでいます。さらに筑紫農協大宰府中央支店の建て替えに伴う仮設店舗として活用し、それぞれの事業者と並行して契約締結に向け協議を重ねてまいります。





日本共産党
太宰府市議員
藤井 雅之 議員

問 国より1年早く実施、決断の真意は？

Q 令和3年度課税分の国民健康保険税の未就学児に係る均等割の5割軽減を実施すると述べられている。昨年12月議会の一般質問で、子どもへの国民健康保険税均等割課税について、減免を求める質問を幾つかの自治体の事例も紹介しながら実施をせよと。しかし、財政上の問題と筑紫地区の中で先んじて行うことへの否定的な回答であった。市長は、今回態度を大きく転換され、踏み出されたが、実施を決定された過程とこの規模に決まった経過、事業額について伺う。



A 市長 国民健康保険税につきまして、安心して子育てができるように経済的負担の軽減を図るため、コロナ対策における子育て世代への支援策として決断しました。事業規模が決まった経過ですが、様々な自治体の取り組みも調査をし、国が令和4年度から未就学児の均等割保険料の5割を軽減する措置の導入を検討しているとの最新情報を入手しました。今後の制度との整合性を勘案した中で、本市におきましても同規模の減免措置を先行して実施することになりました。事業額につきましては541万7千円を想定しています。

質問を行った議員名と質問項目、及び原則として最初の質問項目と回答内容の要約を掲載しています。

ここが聞きたい 個人質問



粉塵被害の早期解決を望む
村山 弘行 議員

Q 9月議会の一般質問で取り上げた、本市に隣接する宇美町仲山地区の粉塵被害に関して、その後の対応状況について、3点伺う。
①福岡県が実施した、調査・分析の結果について。
②地元（宇美町仲山自治会）への本市からの回答がなかったことについて。
③この粉塵問題に関して、今後、本市はどのように対応するのか。



A 部長 ①調査結果については、3月下旬に福岡県が仲山自治会に対して報告する予定になっており、本市および宇美町も同席する予定です。
②宇美町から地元自治会へ説明を行い、了承を得たとのことでしたので、本市としては回答しておりません。
③地元自治会のみならずのご意見・ご要望を踏まえた上で、引き続き福岡県、宇美町と連携して対応してまいります。

質問を行った議員名と質問項目、及び原則として最初の質問項目と回答内容の要約を掲載しています。



Q 市独自の支援事業である太宰府市事業者感染対策支援金は市内事業者者に3万円支給されコロナ減宣言ステッカーを配布されているが、次の3点伺う。
①事業者感染症対策支援事業の申請期間と申請数は。
②コロナ減宣言ステッカーの目的は。
③太宰府コロナ減アイデアコンテストをどのように実施されるのか。



コロナ減支援事業の効果と目的は
原田 久美子 議員

A 理事 ①申請期間は令和2年10月1日から令和3年3月1日までで、申請件数については事業者の皆様への文書送付や店舗へ直接配布し、500件の申請を頂きました。

②本市を訪れるお客様、本市で経済活動を行う市民の皆様への安心感を醸成するためです。
③事業者や各店舗で行われている安価で効果的な感染防止対策を募集し、好事例をホームページや広報で紹介します。



風疹の感染予防の取り組みは
門田 直樹 議員

Q 感染症として風疹の流行を心配している。風疹は、妊娠初期の女性に感染すると、赤ちゃんに先天性心疾患や白内障、難聴といった障害を引き起こすおそれがある。本市の取り組みについて伺う。



風疹ワクチン

A 部長 ①本市における対象者8524人中、令和2年9月末までに抗体検査を受けた方は1677人。検査を受けた率は19・7%。全国の実率は16%で全国と変わらない受検状況です。
②抗体検査の受検状況は、国の方針に従い、定期予防接種の期間である3年間のうちに全対象者に毎年対象年齢をずらし発行しています。クーポン券を発行されていない対象者や紛失された方で抗体検査予防接種を希望される場合は、個別に連絡を頂き手続きをおこなった上再発行を行います。



中学校部活動の外部指導者となるには
長谷川 公成 議員

Q 本市には中学校部活動の外部指導者の制度がある。文部科学省も平成29年に部活動指導員の制度化を行った。そこで2点伺う。
①外部指導者になるための手続きおよび現状と課題は。
②指導員に対する研修内容は。



A 理事 市では部活動外部指導者派遣事業を実施しています。生徒の技術的向上、教員の働き方改革に資すると考えています。
①まず外部指導者の候補者リストを作成し、各学校管理職が面談を行い任命します。本市の外部指導者は単独での大会引率は行いません。
②部活動の方針、生徒の心身の健全育成、生徒・保護者との人間関係などの研修を行います。



問 地域経済活性化
事業の計画は

こったけ
神武 綾 議員

Q 中小の事業者などコロナウイルスの影響で経営の継続に不安がよぎる。そこで4点伺う。

- ① がんばろう令和支援金、雇用調整助成金の実績と見直しは。
- ② 事業の再検討、転換等への支援策は。
- ③ 市内での支出を増やす施策は。
- ④ 中小企業・小規模事業所振興条例制定の進捗は。



A 部長 ① がんばろう令和支援金は1316件、3億6千519万8千円。雇用調整助成金は106件、1千60万円です。

- 令和3年度は支援金に
加算して給付する1億円を計上しております。
- ② 事業再構築補助金の特別枠創設や持続化給付金の要件緩和、資金繰り支援等に努めていきます。
 - ③ 滞在型観光の促進やみやげ産業の創出等に取り組めます。
 - ④ 現在は事業継続の支援に注力していますが、今後条例制定に向けて検討していきます。



問 コロナ抑制と生活を
守る処方箋の切り札は

さかい
堺 剛 議員

Q コロナ関連の地域経済対策について4点伺う。

- ① 集団接種と並行する各医療機関での個人接種の方向性は。
- ② ワクチン接種費用は全額補助とされるが不足しないか。
- ③ 電話対応、ウェブ申込、太宰府LINEに加え、さらなる接種申し込み方法の充実が図れないか。
- ④ 雇用対策として市民を正規雇用した事業者への一部補助やトライアル雇用は必要なのか。

A 部長 ① 筑紫地区5市と筑紫医師会で協議を重ねます。



- ② 長期化も予想され上限額で足りるか不明であります。
- ③ コールセンターを接置し電話での予約、ワクチン接種に関する相談に応じます。
- ④ 事業者に10万円を交付する雇用調整推進奨励金を創設しました。雇用も含めた地域経済対策については今後協議してまいります。



問 子育てしやすい
街を目指せ

おばたまゆみ
小島 眞由美 議員

Q 子育てしやすい街太宰府を目指す子育て支援について、3点伺う。

- ① 子育て世代包括支援センターに関して、本市が目指す包括支援の全体像について。
- ② 電子母子手帳の導入について。
- ③ コロナ禍における子どもの貧困対策について。

A 理事 ① 妊娠から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うための、ワンストップ相談窓口として機能させていきます。

部長 ② 子育て世代のみなさんに対して切れ目のない子育て支援を行うための、ワンストップ相談窓口として機能させていきます。



- ③ 子ども食堂等に取り組む各団体に対して、情報交換の場を設けてネットワーキ化を図るとともに、食材の調達方法の検討など、子ども食堂の活性化に連携して取り組んでいます。
- また、生活困窮者支援活動等補助金により支援してまいります。



問 太宰府市に令和版
地域ブランドを

いりやま
入江 寿 議員

Q 観光名所のみの地域ブランド力では地元の盛り上がりには繋がらない。太宰府市ならではの地域ブランド商品開発が必要であり、3点伺う。

- ① 地域ブランド構築の重要性の認識は。
- ② 既に取り組んでいる具体的取組みとその評価は。
- ③ 住民による地域ブランド構築の今後の計画と、地元を盛り上げるためのビジョンとは。



A 理事 ① 民間会社、産業推進協議会、高校、大学等と連携して施策を検討し、太宰府グルメや特産品を開発することなど重要な課題です。

- ② 福岡農業高校と各企業の梅を使った商品の共同開発などが、新たな地場土産産業化やふるさと納税の返礼品の多様化に繋がったと評価しています。
- ③ 既存の特産品、商品の改良を続けるとともに、今後の方向性の道しるべを検討します。



問 市内河川の改修に
遅れはないか

みやはら
宮原 伸一 議員

Q 鷺田川にトンネルが掘られ筑紫野地域の浸水は減っている。太宰府市内の河川を見回すと管理不十分ではないかと懸念な個所もあることから3点伺う。

- ① 過去2年の河川改修工事実績は。
- ② 梅雨に備えておきたいが、令和3年度に予定される改修工事の予定は。
- ③ 高尾川の改良工事の予定は。



鷺田橋架設工事

A 部長 市内二級河川は福岡県が管理しており、市としては適宜改修要望などを行っています。

- ① 御笠川については、浚渫工事、大型土のう設置工事、伐木・除草。鷺田川については、浚渫、除草が行われています。
- ② 県予算が確定しておらず、はっきりしたことは言えない状況です。
- ③ 令和3年度には測量設計を委託します。河川幅や境界を確定し、今後の計画につなげます。



問 太宰府市の気候
変動対策は

かさり
笠利 毅 議員

Q 2050年カーボンニュートラルが国家的目標となった今、環境の視点、気候変動対策を市の長期的な戦略に組み込み加速する必要性があると考える。温室効果ガス対策について2点伺う。

- ① 炭素排出量に関するこれまでの目標設定とその達成状況と今後の見通しは。
- ② これから市が力を注ぐべき課題、戦略は。



A ① 2013年度比で2030年度26%減を目標としています。今後対策を講じない限り2030年度にはむしろ6・8%増と見込まれるのが現状です。

- ② 公共施設における二酸化炭素排出量の目標値を設定し、脱炭素社会の実現に向けての情報提供、省エネルギーの取組や再生可能エネルギーの導入促進、公共交通機関の利用促進策など、長期的な目標を見据えて取組むことが必要です。

個人質問 質問項目一覧表

議員名	全ての質問項目	掲載面
村山 弘行	宇美町(仲山地区)への粉塵被害のその後の状況について	48ページ
原田 久美子	感染防止対策支援金について	49ページ
	道路整備について	
門田 直樹	風疹の感染防止について	49ページ
	太宰府歴史スポーツ公園について	
長谷川 公成	中学校部活動の外部指導員について	49ページ
神武 綾	地域経済活性化事業について	50ページ
	市民図書館について	
堺 剛	コロナワクチン接種体制とコロナ関連の地域経済対策について	50ページ
	自治体DX推進計画の観点からマイナンバーカードの普及促進について	
小畠 真由美	「子育てしやすい街太宰府」を目指す子育て支援について	50ページ
入江 寿	地域ブランドの構築による地域経済の活性化について	51ページ
宮原 伸一	市内にある河川の改修について	51ページ
笠利 毅	太宰府市の気候変動対策について	51ページ
	指定管理者制度について	

一般質問録画映像の案内QRコード

下記のQRコードをスマートフォンやタブレットで読み込むと、議会ホームページの録画映像を見ることができます。

2日目 令和3年3月10日		1日目 令和3年3月9日	
			
個人質問3	門田 直樹	代表質問1	会派：率光 柳原 莊一郎
個人質問4	長谷川 公成	代表質問2	会派：未来のまち 木村 彰人
個人質問5	神武 綾	代表質問3	会派：太宰府市民ネット 徳永 洋介
個人質問6	堺 剛	代表質問4	会派：太宰府新政会 橋本 健
個人質問7	小畠 真由美	代表質問5	会派：日本共産党太宰府市議団 藤井 雅之
個人質問8	入江 寿	個人質問1	村山 弘行
個人質問9	宮原 伸一	個人質問2	原田 久美子
個人質問10	笠利 毅		

◆編集後記◆

コロナ禍において行政を始め、各地域のさまざまな行事が中止や延期になりました。続いてきた伝統文化、人と人のつながりが大切な事だと改めて感じています。準備が進められているワクチン接種により、早期に感染が収束してくれることを心から祈ります。収束の兆しが見えていない状況ですが、支え合い、協力しながらこの困難を乗り越え、この街の未来、これからも変わらない故郷づくりをみんなで取り組んでいけるよう願うばかりです。

(寿)

議会広報特別委員会

委員長 原田久美子
副委員長 木村 彰人
委員 藤井 雅之
委員 橋本 健
委員 入江 寿
委員 笠利 毅
委員 柳原 莊一郎

太宰府市議会事務局 〒818-0198 福岡県太宰府市観世音寺一丁目1番1号 ☎092(921)2121(代表)
ホームページアドレス <http://www.city.dazaifu.lg.jp>